

平成26年度第12回福島県原子力発電所の廃炉に関する
安全監視協議会立入調査実施要領

平成27年 2月27日
福島県原子力発電所の廃炉
に関する安全監視協議会

1 目 的

福島第一原子力発電所において、2号機原子炉建屋大物搬入口屋上部の高濃度の放射性物質を含む雨水のK排水路からの港湾外への流出及びB・C排水路からの放射性物質を含む水の港湾内への流出についての対応状況の確認を行うことを目的として立入調査を実施する。

実施に当たっては、廃炉監視に関する本協議会の活動を県民に広く周知するため、県政記者クラブ加盟各社に同行取材を案内する。

2 日 時

平成27年2月27日（金） 10時00分～14時30分

3 場 所

東京電力(株)福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町及び双葉町）

4 出席者

- (1) 廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、関係市町村、県生活環境部）
- (2) 説明者 東京電力株式会社

5 調査内容

(1) 調査項目

- ア 2号機原子炉建屋大物搬入口屋上部の高濃度の放射性物質を含む雨水のK排水路からの港湾外への流出について
- イ B・C排水路からの放射性物質を含む水の港湾内への流出について

(2) 現場確認

- ア 1・2号機開閉所東側法面
- イ 2号機原子炉建屋大物搬入口近傍（屋根排水確認）
- ウ 排水路モニタ、止水ゲート近傍
- エ K排水路（排水口）
- オ C排水路（開渠・暗渠部）

以上